

## 平成 23 年度第 3 回局長会議事録

平成 23 年 6 月 18 日 15:30～

場所：神戸リハビリテーション病院

出席：岩井、沖山、山本、鮫島、久保田、間瀬、谷本、平山、神沢、小嶋

欠席：梶平、中川、西川

### 会長代行報告

・5月26日に行われた全国会長会議の報告があった。おもに、大震災への対応が話し合われたとのことであった。また、全国会長会議の運営について検討され、これまで代議員会で行われた士会提出議題の検討を、秋の会長会議で行うこととなった。

・6月4日に行われた、近畿ブロック士会長会議の報告があった。

### 事務局長報告

・協会より、秋に行われる士会長会議の議題を8月1日までに提出するよう求められたとの報告があった。次回局長会議時に検討し、最終決定することとなった。

### 局長報告

・間瀬局長より、ホームページのデザインが一新になった旨報告があった。また、今年度入会予定者が300名を超える状況になったとの報告があった。

・平山局長より、健康増進部で対応している「まちの保健室」について、全体会議が6月4日に兵庫県民会館で行われた旨報告があった。

・谷本局長より、日本理学療法学会 in 宮崎において、保健福祉部での調査結果を足立道久部員が発表した旨報告があった。

・鮫島局長より、6月4日に行われた、近畿ブロック学術局長会議の報告があった。演題査読後の採択基準・不採択基準等について、今後検討するとのことであった。

・山本局長より、6月9日に行われた兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会理事会に出席した旨報告があった。

・西川局長より、今年度兵庫県理学療法士学会について、一般演題は58題を採択したとの報告があった。また、学会誌の表紙に、印刷業者の手違いにより（社）兵庫県理学療法士協会となっている誤植が確認されたため、後日訂正シールが送られることになったとの報告があった。

### 検討事項

・近畿理学療法学会の会場確保について、一部の士会から今後予想される参加者増を見越した会場確保が難しくなっているとの報告があった。このため、大阪で恒久開催する

案が出され、今後検討していくこととなった。兵庫県士会としては、できる限り県内の会場確保を優先させることが確認された。

・決算総会時の質疑に対する対応を検討した。その中で、今後の士会活動拡大を踏まえ、アウトソーシング可能なものは、会員が行うのではなく、委託する方向で検討していいのではないかという意見があったことで、各部・ブロック・委員会で検討してもらい、10月の局長会議で報告することとなった。

・大震災への士会の対応について、十分アナウンスされていないのではないかとの意見が会長代行より出された。検討した結果、士会だより等への啓発を、一層していくことが確認された。

次回；平成23年7月16日 於；神戸リハビリテーション病院